

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立林野高等学校		
実践者等	日裏 耕	実践日	令和3年6月16日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	保健体育・体育		
対象生徒(学年等)	普通科1年 男子		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	球技「ソフトボール」		
使用したアプリ等	ドキュメント、Classroom、		
実践の概要(ねらい等)	Classroom、ドキュメントを活用して打撃フォームを分析し、課題を発見する。		
実践の内容			
<p>事前準備</p> <p>硬式野球部員にバットスイングの良い例と悪い例を実演してもらい、動画で撮影しておき、それを解説した授業動画をあらかじめ作成しておく。</p>			
<p>授業当日の流れ</p> <p>(1) 4人～5人のグループに1台のChromebookを準備する。</p> <p>(2) 全体に向けて、事前に準備した動画を見せながらポイントを解説する。 動画の内容は「解説編」「失敗例」「実打編」に分けて実施</p> <p>(3) 各グループのChromebookのClassroomにも解説動画を配信する。</p> <p>(4) 各グループに分かれ、動画を改めて視聴しながら、打撃のポイントについてドキュメントにまとめる。</p> <p>(5) 実際に一人ずつバットスイングを行いながら、動画と見比べながら話し合い、個人の課題についてドキュメントに入力していく。</p> <p>(6) 集合し、各グループの話し合いで出されたドキュメントの内容について発表してもらい、全体で共有を図る。</p>			
  			
実践者の振り返り等	正しいフォームの動画と見比べることで、視覚的に運動の特性を捉えることができた。		